

私たちは戸塚ヨットを支持する

正しい願いは必ず実現する.....	- 1 -
あの先生達、悪い人？.....	- 1 -
あの程度で"教育評論家"・・・.....	- 1 -
コーチ達、ご苦労さん.....	- 1 -
民主主義をかたる全体主義.....	- 1 -
やっと見つけた心の舵取り場.....	- 1 -
親以上の愛情に感激.....	- 2 -
後世は必ず戸塚ヨットを認める.....	- 2 -
汗のみが知る青少年教育.....	- 2 -
荒廃した子供達が国を亡ぼす.....	- 2 -
根の深い問題を矮小化するな.....	- 2 -
情熱と信念があつてこそ教育者.....	- 3 -
熱意と人格が教育を決める.....	- 3 -
不当な求刑に断固抗議！.....	- 3 -
難病の娘で脳幹論を実証.....	- 3 -
公判レースも最後は戸塚の勝利.....	- 3 -
世の中、他人のせいにしすぎるぞ.....	- 3 -
できることからやろう.....	- 4 -
検察ファッショが国を亡ぼす.....	- 4 -
親を間違い扱いした警察.....	- 4 -
最終弁論に期待.....	- 4 -
どうしても無罪！.....	- 4 -
快い疲労と壮快感.....	- 4 -
動機は善意なのか悪意なのか.....	- 5 -
三千年前から分かっている教育.....	- 5 -
戸塚氏は日本の宝.....	- 5 -

正しい願いは必ず実現する

いまの世の中は、すべての点においてかって気ままな一人歩きの傾向が多いように思われます。

その中で、ヨットスクールのように、個人主義のない教育が若いうちに行われていることに、日本人の一人として誇らしく思っています。私も十代の時に、1年だけ四国から大阪へ出まして、夏冬4時半起床で先生と生徒だけの全寮制で生き生きと1年間の生活をさせて頂きました。その後、引揚者として、すべてにおいて最低の所を通ることができたのも、十代の頃のあの体験のおかげと、つくづく学校と両親のありがたさを感じた次第です。

今、八十才を前にして涙ぐみつつ感謝しています。

戸塚先生、日本の強い柱となって力強く頑張ってくださいませようせつにお願い申し上げます。正しい願いは実現する。私もこれを目指してあたらしい道を生き抜きさせていただきます。

(愛媛県松山市 安藤 千鶴)

あの先生達、悪い人？

小学3年から5年にかけて数回参加させていただいた長男ももうじき成人を迎えます。当時、訓練はつらかったようで、「もう行きたくない」と、そのつど言っておりましたが、先生方をうらむ言葉を聞いたことはありませんでした。

その後、テレビで批判的な取りあげられかたをしていた時も「お母さん、あの先生達悪い人だと思う？」と何度も質問してきました。マスコミで取り沙汰されるような悪い人とは思えず、混乱してしまったのでしょう。

子供というのは、自分のことを真剣に考えていてくれる人は誰なのか、大人以上にきちんとわかっているものだと思います。

(三重県 中尾 明江)

あの程度で"教育評論家"...

八年余りに及ぶ長い裁判のうち、二年余りの傍聴のみなので最初からの状況は分かりかねますが、この度の論告求刑は、事件の本質にふれることなく、ただ一方的な一部の証言と、検察側の感情にのみ片寄せた求刑であると、憤りを感じました。

以来、関心をもつようになって、教育評論家によるラジオの教育相談を聞くことがありますが、「あの程度の指導で...」といつも疑問を感じています。

公正であるべき裁判官によって事件の本質を掘り下げた判決があるものと期待しています。

校長はじめ皆様のご健斗をお祈りします。

(寺谷)

コーチ達、ご苦労さん

「戸塚裁判？まだやっているの？もうとつくにすんだかと思っていた」これぐらいに思っている人が多いらしい。いや、「俺には関係ない」ぐらいになってしまった。

体罰をやらざるを得ないのは、そうした雰囲気から酔うからだ...。私自身、戸塚の生徒を叩こうかと思ったことが何度もあったが、「この年になって...」と思いやめた。そうした中に入って仕事をやるコーチ達に心から「ご苦労さん」と思った。

小川君の死亡だけはどうも気になる。今でも「死ぬ筈はない」と思っている。悲しいことを今も忘れない。

老生故、文字を書くのにも一苦労しています。お許しください。

(愛知県 木村 喜七)

民主主義をかたる全体主義

誤った新聞報道に端を発し、一方的な声のみに耳を傾け、一部世論に迎合することは民主主義の名を借りた全体主義に他ならない。

(東京都町田市 翁 久次郎)

やっと見つけた心の舵取り場

先生の裁判状況を新聞で見えています。

飽食・驕りの世相から生まれた迷える子の親達は、途方に暮れながら、子供の心の舵取りをしてくれる所を探します。私もその一人でした。やっと見つけたのが先生の所です。趣旨を知って安心してお願いしました。今はもう自分を取り戻しつつある子供になって、良かったと思っています。

過去に起きた不運な事故による裁判も、スクール側の真面目な意図を理解した上で行われれば、実刑など無いはずだと思います。健康的に若者の心を改善しようとした機関が、屈折して法に照らし合わされ、潰されてはならないと思います。

方向を見失い、無気力になった子を持つ親になって初めて知った大切なスクールです。理解ある判決を希望します。

(静岡市 藤波)

親以上の愛情に感激

事件の内容は良く知りませんが、3年程前に戸塚先生のお話を聞いて"支援する会"に参加しました。

とにかく自分の子供を育てられず、他人に任せる事が不思議です。そして、特に、普通でないというか、異常と言いますか、そういう子供を何とか良くしようと、親以上の愛情で対応する先生方に感激します。

家庭という甘い生活から抜け出し、ヨットという生死の間で性格を変える方法を考え、努力している皆様に、より一層の御健勝とご多幸を祈念します。

(浦和市 佐藤 清章)

後世は必ず戸塚ヨットを認める

吉田松陰は獄死したが後世に名声を博し、塾生の中から、明治維新に貢献した幾多の人材を世に送り、高く評価されて居る。戸塚ヨットスクールも、校長以下コーチが一丸となり非行青少年の矯正に当たったことは、将来必ず、社会から是認されるものと確信する。

現在でも目に余る非行青少年を持つ家庭では、もし戸塚ヨットスクールのような施設があれば、入所させたいと願う親は数多く居られる事と思う。

どうか検察側も報道関係の皆様も、昨今の社会情勢をよく見極めて、本件が公正に決着するよう、御配慮をお願いいたします。

(静岡県富士市 戸塚宏の叔父 戸塚正治)

汗のみが知る青少年教育

すっかり秋めいて、肌寒さを感じるこの頃でございます。

私も青少年の教育に少しでもお役に立ちたいと、相撲道場を建て早4年がすぎました。その間、言葉にいつくせないことも多く、ただ汗のみが知っていると言う感が強くあります。しかし、今日も張り切って、明日の日本及び世界を夢見てまわしをしています。

(兵庫県姫路市 井口 毅)

荒廃した子供達が国を亡ぼす

戸塚ヨット事件の戸塚氏とは、日本テレビで共に画面に出て知り合った。彼の住居に3日間泊まり、小学6年の長女から、父の収監と事件についてくわしく聞き、テープに採り研究した。

マスコミの逮捕報道によって、世人は煽動されたが、戸塚氏の娘は動揺せず泰然自若としていた。また、戸塚氏と語る時、私は検事の目で観察、刑事の心で弱点を発掘しようと試みた。ところが、戸塚という男は立派な教育者で、正直で善良な人物とわかった。

日本の法の番人共は、世事にうとく、大した学問もない(これは本当だ)。私は戸塚氏が10年ぐらい監獄入りしても、かえって大物教育家になると思う。彼は若いし(私は92才)、刑務所で出版に専念するのも良からうとさえ考える。

だが、アメリカから授かった憲法を有難がって日本魂を捨て、単なる教育法にある体罰論だけで、戸塚を閉じ込めていい気になっていると、今に荒廃した子供が成長して、国家を亡ぼす大集団と化すだろう。

総理大臣も、よくよく考えるべきだ。

(東京都杉並区 宮崎 鉄雄)

根の深い問題を矮小化するな

日本社会の腐敗は来るところまで来ているようです。

社会主義の崩壊が伝えられますが、日本資本主義も、危うい所に来ているようです。教育荒廃もこの情勢の一環です。何しろ大人がどう生きて良いのかわからないのですから、子供がわけがわからなくなるのは当然でしょう。

戸塚ヨットスクール事件はこのはざまで起こっています。日本資本主義の末期的症状から生じた根の深い大問題を矮小化し、戸塚氏とコーチ達に責任を押しつけるなどというのは言語道断です。検察側は戸塚氏らを厳罰に処すことによって日本の教育を正し、ひいては日本資本主義をも建て直す意気込みのようですが、問題のはき違えもええかげんにしてほしいと思います。

また、事件のいきさつを興味本位にしか取らえない、日本のマスコミにも怒りを感じます。本質的には検察側の考え方をなぞっているにすぎません。

事務局の皆様のお健闘を期待しております。

(大阪府寝屋川市 山下 武麿)

情熱と信念があつてこそ教育者

戸塚先生、とにかく頑張ってください。

乱れにみだれた世の中で、一般社会が公認の「教育委員会」を始めとする教育に関わる大人達は、ただ手を拱いているばかりです。これでは大勢の子供たちが可愛想です。情熱と信念を持って子供達に関わって行く事こそ"本物の教育"である、と私はいつも思っています。

コーチの方々から、第二第三の戸塚先生のような信念の教育者が現れる事を期待しております。

(名古屋市 児玉 美智子)

熱意と人格が教育を決める

非行少年は幼児教育に欠点がある場合がほとんどである。親が小遣いを与えて共稼ぎ、なおざりのしつけ、さらに、昔のがき大将のような横のつながりがないと非行に走る。若者になってからこれを直すことは、とんでもないエネルギーを要する。教育に当たる者は、日夜苦しんでいる。

教育をしているとビンタの一つくらいやりたくなるが、じっとこらえ、いつてきかせている。それでも箸にも棒にもかからない者が出る。これを正道もっていくための方式に寺門の集合訓練が考えられてきた。

坐禅、ヨーガ教育、農場作業などがある。ヨットスクールもその一つで、訓練する側の人格と熱意が成否を決める。熱心のあまり若干の行き過ぎがあったかもしれない。裁判所は、マスコミに迎合せず本質をみてほしい。実績を評価することも重要なことと思う。

(埼玉県坂戸市 菅野 一)

不当な求刑に断固抗議！

「コメ」食ったスズメは大空を飛び、「ヌカ」食ったスズメが大罪・・・。

今回の宮沢政権の誕生に於いても、政策はそっちのけで派閥実力者の主導権争い。リクルート、ロッキード事件に関係した政治家が十人も宮沢内閣で復権した。一方で、社会・公共の秩序維持の為日夜国民を守る警察官が、十円の拾得物をネコババしても懲戒免職である。

戸塚ヨットスクールの裁判をみるかぎり、戸塚校長を始めその関係者が、我が国の将来を担う青少年問題に国家的危機を感じ、身を挺して立ち上がったことに共鳴するものであります。

不当な求刑に断固抗議し、民族教育回復のため皆様の御健勝を心からお祈り申し上げます。

(東京都世田谷区 米 光男)

難病の娘で脳幹論を実証

名古屋大学出身の戸塚宏氏は、小生の後輩であり異色の人物である。

氏との出会いは、大学同窓会関西支部総会の講演会の席上だった。彼の脳幹論に最初疑問をもったが、氏の本を頂いて読んでから理解した。そして、難病で苦しんでいる娘で実証してもらい、娘の病状が良い方向に向かっており、氏の考えが間違っていないことがわかった。

八年前の事件の実相は小生にはわからないけれども、新聞・テレビで理解した所では、氏は間違っていないと信じられる。ヨットスクールに関係される方々は、世論に負けず頑張ってもらいたい。戸塚君も名古屋大学の名誉のためにも闘ってほしい。関係者の皆さんも頑張って頂くようお願いする。

(滋賀県大津市 栖宮 勇)

公判レースも最後は戸塚の勝利

戸塚校長、コーチの方々が行ってきた仕事はヨット訓練による人間教育です。「暴力」ではありません！

公判という名のレースでは、最後に必ずヨットスクールの勝利が来ると思います。

(岐阜県本巣郡 加藤 清)

世の中、他人のせいにしすぎるぞ

「正義とは何なんだ」と言いたい。いったい誰が決めるものなのか。裁判官が有罪としたものが「悪」で、無罪としたものが「正」なのだろうか。そうじゃないはずだ。

戸塚校長の顔は日本全国中誰もが知っているのに、検察官の顔は見えてこない。おかしいぞ。

世の中、他人のせいにしすぎるぞ。小学校のプールに飛び込み台のブロックがなくなったのはなぜか、知っていますか。プールの底に頭をぶつけてカタワになったのは、息子が悪いのではなくプールが悪い、とする親がいるからだ。川でおぼれたのはサクがないからだと言張る親。そして、それを認める裁判所・・・。こんなところに善悪の判断をまかせられるものだろうか。

また、「木曜セミナー」で語り合いたいと思います。

(埼玉県狭山市 高安 洋)

できることからやろう

縁あって多少の支援をさせていただいている者です。

この世の中、間違いだらけの馬鹿ばかりそろっております。腹立つことが本当に多いのですが、そう言っても何にもなりません。できることからやっ
ていくしかありません。皆様、どうか頑張ってください。

(埼玉県宇都宮市 T)

検察ファッショが国を亡ぼす

戸塚ヨットスクールの純粋な気持ちによる行為に対し、お上（官憲）に逆らう奴は、感情的世論（実態を見ていない）を利用して潰そうとする姿勢が有々とみえる。現在、また将来において日本で行われる怖いことといえば昔は軍閥によるファッショ、今は検察によるファッショだ。役人・官憲の自己防衛、即ちメンツ維持が、日本国を大変な方向に押し流してしまう。

(大阪府枚方市 S)

親を気違い扱いした警察

私は今、戸塚ヨットスクールの皆様に感謝の気持ちで一杯です。もし戸塚ヨットスクールが無かったら、私たち一家は現在生きていられなかったか、家庭は崩壊・離散して惨憺たるものだったでしょう。

不肖の子は、あの時期、家庭内暴力の走りで、テレビや雑誌等で盛んに精神的に未熟な子供達のほうを煽るようなことをやったので、目標を見誤ったと考えます。

狂った子供の言わんとすることを汲み取り、根本的病因というか原因を探究しようとする人は、戸塚校長以外一人も居ませんでした。

病院の医師、公共の精神衛生センター、保健所・・・皆「親が悪い」の一点張りで、警察のごときは、親を気違い扱います。そして、それを狂った子供に言うので、愚息は「警察が俺の味方だ。親が悪いと警察がいった」と反省どころかますます暴れ出す始末です。私は心労で心臓を患い、昨年は脳梗塞で倒れました。

念のために申しますが、私の愚息は小学1年生と5年生の時、家の金を盗み、近所の悪童と万引き団に入っていました（これは、子供が自分でかいた回顧録に書いてます。戸塚ヨットスクールにも送ってあったから、警察は押収して見ているはず）。高校生になればやらないと信頼していたら、高校2年間で1500万円ぐらい盗んで遊んだあげく、私の生命保険金を狙って私を殺しに出たのです。2億円位の保険で30年ぐらい遊べると考えての事です。殺人では「支払い不可」ということも知ら無い為ですが、学校では何を教育しているのでしょうか。昨今、

テレビニュースに出る殺人事件も、ここ等に原因があるのではないのでしょうか。

私達戦中派の時代には、県下で殺人事件なんて10年に1回あるか無いかでしたが、今では、人の命を軽々に奪うのはなぜでしょう。やはり教育のせいだと考えます。私は今、61才ですが、私達の青少年期は満足に食べる物も無く、親は極道者で、家は貧乏、悲しい青少年時代でした。せめて我が子には、同じ悲しみを味あわせたくなく、贅沢三昧で育てたのが大失敗の原因だったと反省して居ります。

警察は国民の生命・財産を守る官庁のはずです。二度と再び、私達にしたようなことはしないで下さい。罰を受けるのは、警察のほうです。猛反省するべきです。

(警察で身体をメチャメチャにされ、今も苦しみ、警察を恨んで死んで行く人間です)

最終弁論に期待

現代のかかえる家庭、教育社会の問題点を一挙に背負わされた形のヨットスクールの立場は、単に刑法からのみで断罪されるのでは納得できないことと存じます。

ましてや裁判官の態度に不当な検察偏向があるとすれば、日本の司法制度のあり方の不公正さが糾弾されねばなりません。

被告、弁護団の皆様の最終弁論での御活躍をお祈りいたします。

(東京都新宿区 安養寺住職 木村 周照)

どうしても無罪！

悪意でやった事でなく善意でした事が認められず、世の中は本当に悪い事をした人が罪にならず、人の為にした行為が悪いなんて・・・

私は、どうしても無罪だと主張したいです。

(名古屋市中区 岸田 光子)

快い疲労と壮快感

私は47才の男性です。スクールには目（緑内障）を患いましたので、ヨットを操作できるようになりたくて、お世話になりました。

一日ヨットを操作し、何度となく転覆し、必死に這い上がり、どこで食べるよりも美味しく思う昼食のカレーを食べ、温かいコーヒーを飲んで帰る頃には、快い疲労と、壮快感が身体の底から沸いてくるのを感じました。

事件のことは私は見ていないので、推測だけで、少し乱暴な言い方も知れませんが、スクールに子供さんを預けた親御さんは、ある意味では子供さんを（半分は）捨てたと言えるケースも多いのではないかと思います。なぜなら、そういう子供さんがいると、家庭が崩れる場合が多いから。

また、コーチの方にも、世の中にそういう子供さんが多くなり、生徒さんも次から次へとあつたので、少し傲りもあつたのではないかと思います。紙面も少なく、多くは書けませんので・・・

今後の皆様の御活躍をお祈りいたします。

(南市春日町 長田 勝義)

動機は善意なのか悪意なのか

検察側の論告には極めて不満です。

ある事件が起こった場合、それが犯罪か、事故であるかは、そこに至までの動機が善意であったか、悪意であったかで判断すべきでしょう。戸塚先生の、不幸な少年を救おうとする熱意と誠意を汲みとった論告とは思えません。

検察官といえども人間ですから、時には判断を誤ることもあるでしょう。しかし今回の事件については強く反省される事を望みます。

(京都市右京区 津田 佐兵衛)

三千年前から分かっている教育

今や立派な子供を育成することに関し、これまでの識者に論ずべき資格がないことは、共産党が至上のもののごとく言っていたのと同じで、結果が証明している。

いままで、悪い子を育てる研究発表をしていたのだから、その反対を実行すれば、素晴らしく良い子が育つはずである。このことは、統制経済より市場開放経済が良いことが分かっているながら、古いしからみでどうにもならない共産国の官僚やマスコミと同じ体質である。

人をどう育てたら良いかは、三千年前にすでに解決済みの課題でありながら、いつの時代にも、新しい考えとやらが邪魔をしているのが現実だ。

(北九州市博多区 大森 奨)

戸塚氏は日本の宝

日本の社会がある臨界点を越えた、というのが、ここ10年の日本の現状であると思います。少年少女の世界の状況は、実はオトナ社会の反映、シワ寄せである。では、現実の現象にどう対処するかというと、何ら手を講じていないのが今の状態。このままでは、社会自体が、異様な妖怪になってしまう。

私は在野の学習人として、大学時代に学んだマル経をもとに今も学習を惜しまないが、あらゆる屋内の理論では解決できない、"人間"の把握の仕方を、戸塚校長の脳幹論から矛盾無く理解しつつある。考えようによっては、日本の宝である。

クリモト、中沢、及び新宗教の学徒の言っていることを、戸塚氏とはつくりに凌駕していた。私は、外野席ながら、支援と拍手を積極的に送り続ける。

(東京都港区 竹田 浩生)



Y. Kohriyama.